



2018年度 関西学生バスケットボール リーグ戦

I 大会要項

1. 名称 : 2018年度 関西学生バスケットボール リーグ戦
2. 主催 : 公益財団法人日本バスケットボール協会
一般財団全日本大学バスケットボール連盟
関西学生バスケットボール連盟
3. 後援 : 一般社団法人近畿バスケットボール協会
4. 協賛 : アシックスジャパン株式会社・株式会社モルテン
5. 期日 : 1部リーグ 2018年9月1日(土)~10月28日(日)
2部リーグ 2018年9月1日(土)~10月28日(日)
3部リーグ 2018年9月1日(土)~10月13日(土)
4部リーグ 2018年8月25日(土)~10月14日(日)
5部リーグ 2018年8月25日(土)~10月7日(日)
6部リーグ 2018年8月26日(日)~10月13日(土)
チャレンジマッチ 2018年10月20日(土)~11月上旬
入れ替え戦 2018年10月20日(土)~11月上旬
※体育館の確保状況や台風の影響によって、今後日程が左右する可能性があります。
6. 会場 : 大阪市立東淀川体育館・八尾市立総合体育館・東大阪市立総合体育館
池田市立五月山体育館・堺市家原大池体育館・各大学体育館
7. 参加資格 : 2018年度 関西学生バスケットボール連盟 所属チーム・所属選手
2018年度 所属府県協会 登録チーム・登録選手
(同一チーム複数参加を認めない)
8. 競技規則 : 現行の「日本バスケットボール協会競技規則」を適用する。
9. 競技方法 : 1部リーグ・2部リーグについては2回総当たりで行う。(計18試合)
3部リーグ~5部リーグについては1回総当たりで行う。(計11試合)
6部リーグについては参加校に応じブロックを編成し行う。



II 大会規則

1. ゲームエントリー ●スタッフのゲームエントリーは事前にロスターエントリーされた「部長・主務」の各1名と、「副部長・総監督・監督・コーチ・Aコーチ・学生コーチ・トレーナー・MG」の中から5名の計7名までとする。
*MGは重複可
●部長はいかなる場合でも変更を認めない。
●ゲームエントリー締め切り後のスタッフ・選手の追加・変更は一切認めない。また番号の変更も認めない。
●スタッフ・選手の役職・番号変更は大会期間中に各チーム1回のみ行うことができる。
●当日、試合のベンチに入ることができる選手は15名以内とする。
●当日、ベンチに入るスタッフ・選手のゲームエントリーは試合開始予定時刻の30分前までに当連盟指定のゲームエントリーデータを印刷したものを大会本部に提出した後、スコアシートにメンバーを記入すること。
***大会当日は、JBA登録証及びエントリーカードを必ず持参すること。**
2. ユニフォーム 以下のユニフォーム規定は「2018年度関西学生バスケットボールリーグ戦」のみ適用され「第70回全日本大学バスケットボール選手権大会」等のユニフォーム規定は、別途定められる。
●ユニフォームは原則としてタイムスケジュールの組み合わせの左側に表記されているチームが淡色（白色）、右側に表記されているチームが濃色を着用する。
●エントリー番号は00番、0番、及び1~99番を用い、大会期間中は各自の登録番号を着用する（同一チーム内で00番と0番を同時にゲームエントリーすることを認める。）
●ゼッケンやリバーシブルの使用、テーピング等で改造されたユニフォームの使用は認めない。
●指定された番号以外のユニフォームを着て試合に出場することは認めない。
*出場した場合は、試合終了後に競技部長の判断の元で処分を下す。
●ユニフォームは、チーム全員が同じ色・形の物を着用すること。
●ユニフォームの下にTシャツを着ることは禁止する。
●ユニフォームのシャツからはみ出すインナーは原則着用することを認めない。
●サポーターについて次のものは身につけても差し支えない。ただし、同じチームのプレーヤーは全てにおいて同じ色を着用しなければならない。
-十分にパッドで覆われている肩、上腕、大腿部や下腿部の防具。
-アームスリーブで、シャツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。
-脚のコンプレッションスリーブで、パンツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。
-ヘッドギアで、シャツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。顔の一部（目、鼻、唇等）あるいは全部を覆うものは、着用するプレーヤーあるいはその他のプレーヤーに危険なものであってはならない。また顔や首の開閉部分や表面に突起物があってはならない。
-膝の装具で、適切にカバーされているもの。
●上記に反するサポーター様のもの(金具・プラスチックが付いたもの、極端に大きなものなど、競技上危険を伴うものを含む)を着用する場合は、当連盟指定の用紙で申請を行うことで着用を認める。
●それ以外の規定については、当連盟が定めた規定に基づくこととする。
3. ベンチ ●タイムスケジュールの組み合わせの左側に表記されているチームがT0席に向かって右側とする。
●ベンチにはゲームエントリーされた選手及び、スタッフ以外入ることができない。



- 試合の指揮を務めるものが、試合開始5分前までにスターティングメンバーをT0に報告して、サインすること。
4. T.O・S.S
- T0は全ゲーム当連盟の指定により行う。(組み合わせで確認のこと)
 - T0に割り当てられているチームは必ず10分前までに集合し、**原則 T0 主任を含む7名**で行うこと。(TC1名・T04名・モッパ-2名)
 - S.Sは1部リーグ・2部リーグのみ行い、当連盟の指示のもと正確に行うこと。
***各チーム、試合後に当連盟指定のBOXスコア記入用紙を提出すること。**
5. ウォーミングアップ
- 開場時刻は第1試合開始時刻の90分前とし、ウォーミングアップでのコートの使用は、開始時刻の60分前からとする。
 - その他の試合のウォーミングアップについては、当連盟の指定した場所で行うこと。**
 - ハーフタイムアップは試合を行っている両チームのみのアップ時間とする。
6. ゲーム開始
- ゲーム開始は、原則として定刻通りに開始する。但し、前ゲームが定刻に終了しない場合は前ゲーム終了10分後に開始する。
7. 外国人選手
- 競技中にコート上でプレイできる外国人選手は1名とする。
8. 棄権
- 参加申し込み提出後何らかの理由で止むを得ず棄権する場合には、**早急に当連盟に連絡すること。**
 - *その際、振り込まれた参加費は返金できないので注意すること。
 - 試合開始予定時刻より15分遅れた場合は棄権とみなす。無断で棄権した場合は、当連盟理事会にて処分を決定する。
9. 注意事項
- 試合球は当連盟の用意した12面体球を使用する。
 - 棄権が起きたコートでの練習は次ゲームの定刻20分前からとし、そのコートでのボールの使用も20分前からとする。
 - 試合中・アップ中の松脂の使用及びフロアを汚す可能性のある物の使用は一切認めない。
 - 選手は指輪・ピアス・ヘアピンなど危険と思われるものは身につけないこと。
 - 選手・スタッフはタトゥーを露出した状態での試合参加を禁止する。もしタトゥーがある場合は、テーピング等で隠すなどの対応をする。
 - イン・アウト用のシューズの区別をはっきりさせること。
※スリッパ等シューズ以外の者は認めない。
 - ビデオを撮影する場合は、バッテリーを使用し、会場のコンセントの使用は禁止する。
 - 会場観客席での更衣は禁止する。
 - 各チームで出したゴミは各チームで持ち帰る。
 - 試合会場へは公共交通機関を利用すること。**
 - 試合会場への車やバイク等の車両の乗り入れは禁止とする。**
 - その他については「大会参加における厳守事項」を参照しその内容に遵守すること。**
10. その他
- 貴重品の管理は各チームで行うこと。
 - 各施設の利用規則を厳守すること。

上記の規定にない競技上の問題およびトラブルが生じた場合は、当連盟理事会の裁定に従うこと。また、指導が必要な事象に関しては、当連盟より処分を通知する。

以上